

第6回「看護・介護にかかわる外国人のための日本語スピーチコンテスト」にサイリルさんが出場し、見事2位に輝きました

「幸せは、笑顔のコミュニケーションから…」 ゲラ・サイリル・バガク

介護現場では利用者との信頼関係を築くことが重要だと実感するが、日本語での会話がうまくいかず、仕事の難しさを感じていた。しかし、コミュニケーションとは言葉を発することではなく、心を伝えることであり、ただ聞いて共感することも大切だということに気づく。その後、他者の訴えを傾聴するよう心がけ、利用者の対応もスムーズに行えるようになってきた。今では、介護の仕事は利用者に笑顔になってもらえる素晴らしい仕事だと思っている。



第1位	レオセルアリアネ・カルピト・ヴェルガラ（女性・フィリピン）「患者さんとのコミュニケーション」
第2位	ゲラ・サイリル・バガク（女性・フィリピン）「幸せは、笑顔のコミュニケーションから…」
第3位	ヨシサト・ウガス・エミリオ・リカルド（男性・ペルー）「熊本地震その日」



受賞発表後にあいさつ

第1位 レオセルアリアネさん



受賞発表後にあいさつ

第2位 サイリルさん



受賞発表後にあいさつ

第3位 ヨシサトさん